



An affiliate member of NSPE

特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会 (JSPE)

〒107-0052

東京都港区赤坂 2-10-17 石原ビル2階

TEL: 03-6423-2131 FAX: 03-6423-2134

URL: [http:// www.jspe.org](http://www.jspe.org)

今こそエンジニアの力を社会の安全と福祉に役立てよう

この度の東日本大震災で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

*As a Professional Engineer, I dedicate my professional knowledge and skill
to the advancement and betterment of human welfare.*

未曾有の危機にある日本の現状を踏まえ、われわれ PE が日頃唱えているこの
Engineers Creed - エンジニアの信条- の言葉の持つ重みを今ほど感じる時はありません。

Civil, Mechanical, Electrical, Chemical, Metallurgy, Nuclear ... あらゆる種類のエンジニアの
知見、経験が被災地のみならず、被災地を支援する各地、業界、企業において必要とされていま
す。

私たちの国日本は、これまで関東大震災、大戦、そして阪神淡路大震災などの幾多の試練を乗り
越えてきた復興の実績があります。その度に多くの尊い犠牲を伴う苦難でしたが、そこから、少しづ
つボランティア精神が自然と芽生えてきていることに将来への光明を見出します。近年世界の舞台
で存在感を失いつつある日本にとって、今回の試練により、私達はコミュニティーとの関係、その中
で「私達はなんのためにあるのか」という素朴な疑問を再認識する良い機会を与えられました。また
世界中から、私達は日本がどのように再び復興を遂げるか、非常に注目されているものを考えます。

JSPE は災害初動の救助・復旧段階において自己完結的に活動ができるほどの準備が出来てい
ませんが、これから始まる復興段階では、多くの貢献ができるのではないのでしょうか。まずは、みな
さんの地域で、お勤め先でできることを自発的に実行しましょう。

仮に日本の外からの技術的支援が必要な場合、われわれのアメリカの仲間 NSPE から
力強い支援の申し出を頂いています。

<http://www.nspe.org/resources/pdfs/Japan-earthquake-Hardy-message-to-members.pdf>

NSPE の支援を必要とされる方は 渉外部会 external.2007@jspe.org まで連絡下さい。

2011 年 3 月 21 日

日本プロフェッショナルエンジニア協会 (JSPE)

会長 土屋 雅彦, PE, PMP